

Title	言語文化研究科博士学位論文題目
Author(s)	
Citation	大阪大学言語文化学. 10 p.312-p.312
Issue Date	2001-03-31
oaire:version	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/78013
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

言語文化研究科博士学位論文題目

以下は、平成 12 年 4 月から平成 13 年 3 月までに大阪大学大学院言語文化研究科において博士の学位を授与された者の氏名および博士論文の題目である。

平成 12 年 8 月 7 日授与（課程修了）

増田 幸子

アメリカ映画に現れた「日本」イメージの変遷

平成 12 年 9 月 27 日授与（課程修了）

吉川 史子

Topic Hierarchies in Middle English with Special Reference to Impersonal
and Ditransitive Constructions

内田 充美

Causal Sequence and Clause Linkage: A Functional Study of Consequential
Participle Clauses in English and French Texts

平成 13 年 3 月 23 日授与（課程修了）

伊賀上菜穂

ヨーロッパロシア北部における結婚儀礼参加者の役割
—その特徴と歴史的変遷—

今泉志奈子

A Lexical Approach to Voice Alternation in Japanese Verbs

福井 智子

日本の近代化と漢詩の位置

関口 英里

「文化装置」を通して見る現代消費社会のメカニズム
—日本における「アメリカ」をめぐる—

林 煒煌

条件表現の日中対照研究—翻訳の実際から—